

# 自己紹介

- 小木曾 智信 (おぎそ としのぶ)
  - 国立国語研究所 研究主幹
- 研究分野
  - 日本語学・コーパス言語学・自然言語処理・言語資源学
  - (東大国語研究室＋NAIST松本研)
- 研究テーマ・仕事
  - コーパスを使った日本語史研究 (語彙史・文法史)
  - 『現代日本語書き言葉均衡コーパス』『日本語歴史コーパス』
  - 形態素解析用辞書UniDicシリーズ (現代語・各種古文用・方言用)

# やりたいこと

- 人文系言語研究者とNLP/CL研究者の距離を縮めたい
  - 別の世界に生きてる
  - ルールベースのころのNLPと言語学の近さ、機械学習以降の断絶
  - (一周回って近づいてる？ < ChatGPT)
- 言語変化(意味変化・文法変化)の網羅的記述、モデル化
  - これまでの日本語史研究は個別の語の変化の記述、主観を交えた歴史叙述にとどまっている
  - 「深層学習時代の計算言語学」で人文系の研究者にとってわかりやすくインパクトのある結果を出せたら、つながる大きなきっかけになる